

## 平成21年度護持会決算書

項 目	21年度予算	21年度決算	増 減	摘 要
収 入	円	円	円	
護持会費	2,400,000	2,438,000	38,000	過年度分を含む
繰越金	410,758	410,758	0	前年度より
雑収入	10,000	9,390	△610	利子・墓工事水道料
合 計	2,820,758	2,858,148	37,390	

支 出				摘 要
寺院維持費				
1. 本山費	800,000	718,100	△81,900	本山負担金
2. 修営繕費	150,000	11,025	△138,975	サッシ戸修理
3. 維持費	350,000	258,047	△91,953	電話電気基本料・水道料
4. 保険費	370,000	365,259	△4,741	火災・厚生(唐丹漁協)
寺院経営費				
1. 会議費	65,000	56,670	△8,330	総会費・茶菓子代
2. 総務費	100,000	75,240	△24,760	固定資産税、寺報の発送費、教区護持会費
3. 管理費	350,000	340,000	△10,000	庭園整備
4. 雑費	50,000	2,970	△47,030	
5. 寺報費	120,000	117,600	△2,400	寺報42号～43号印刷
6. 積立金	200,000	200,000	0	唐丹漁協定期
7. 予備費	265,758		△265,758	
合 計	2,820,758	2,144,911	△675,847	
残 金	0	713,237		次年度へ繰り越し

提出された決算書並びに諸帳簿を慎重に監査した結果正当と認めます。

監査 千葉正吉㊟ 三浦富男㊟ 川畑辰㊟

### 此錯彼錯

▼定年後の田舎暮らしがブームとなつて久しい。特に団塊の世代が定年を迎えてその流れが急進しているという▼佐藤彰啓氏の「田舎暮らしを楽しむ」には、心構え・家族の同意・地域選り・家探しや近所づきあいなど、そこそこの暮らしを実現したいかが大切と説いている▼その田舎は急激に過疎化が進んでいる。都会に住んでいる子供は、田舎でひとり暮らししている親に、都会は病院通いも買い物も便利だから一緒に住もうと呼びかけている▼二十一年度NHK全国俳句大会大会賞受賞句「村を出ず子に従わず稲を刈る」中村三郎は作句の心境を述べている「村には自分の時間が流れている。山にも川にも自分の時間が流れている。出来ることなら死ぬまでこの時間の中で生きていたい」▼老いて子に従うのも人生なら、子の呼びかけに従わないのも人生か。(へ天)